

施策評価シート【分野別施策】

| 施策名 | | 関係部 | | | | | | |
|--|------------|-----------|-----------|---------|---------|--------|--------|-------------|
| 2-④ | 高齢者福祉を推進する | 福祉部 | | | | | | |
| 所管事業に関連する成果指標 | | | | | | | | |
| 指標名 | 単位 | 計画 策定時 | 実績値 | | | | | 31年度 目標値 |
| | | | 27年度 | 28年度 | 29年度 | 30年度 | 31年度 | |
| 健康チャレンジリ ーダー養成者数 (累計) | 人 | — | 18 | 44 | 73 | 96 | 114 | 100 |
| 認知症サポーター 養成者数(累計) | 人 | 10,252 | 12,407 | 14,516 | 18,082 | 20,794 | 23,387 | 13,800 |
| 決算額 | | | | | | | | |
| | | 28年度 | 29年度 | 30年度 | 31年度 | | | |
| 事業費(千円) | | 612,573 | 1,028,111 | 834,914 | 866,860 | | | |
| 執行率(%) | | 85.45 | 97.32 | 97.03 | 97.15 | | | |
| 施策の推進に向けた主な取組の「成果」 | | | | | | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・地域包括ケアシステムの構築に向け、市内13か所の高齢者よろず相談センターを中心に、高齢者の相談や総合的支援に取り組むとともに、在宅医療・介護連携支援センターの運営等を通して、在宅医療と介護の連携を推進しました。 ・生きがいの創出と健康づくりに取り組む老人クラブの活動について、グラウンドゴルフ大会等の各種イベント開催に加え、通いの場(サロン)の実施を促すなど、高齢者自らが健康を保つための活動を推進するとともに、高齢者就労支援セミナーを開催し、働く意欲のある高齢者の就労機会の拡大に取り組みました。 ・高齢者が自身の状態像に「気づき」、予防と改善に向けた「行動」につながるよう、健康教室の開催、通いの場(サロン)の開催支援を実施するとともに、フレイル対策としてフレイルチェック測定会やフレイル改善教室などを開催しました。 ・専門医や看護師など複数の専門職から構成される認知症初期集中支援チームによる早期診断・早期対応など初期支援を集中的に行うとともに、認知症予防教室や市民啓発シンポジウムの開催、認知症VR体験の実施などを通じて、総合的な認知症施策を推進しました。 ・特別養護老人ホームの入所待機者の解消のため、100床の施設整備に向けた整備事業者の公募、選定を行うとともに、介護職員初任者研修の受講料や介護職員の宿泊借上げ費用の助成による介護人材の安定的な確保・定着支援や介護予防・生活支援サービスの種別を増やすことなどにより、介護保険サービスの充実を図りました。 | | | | | | | | |